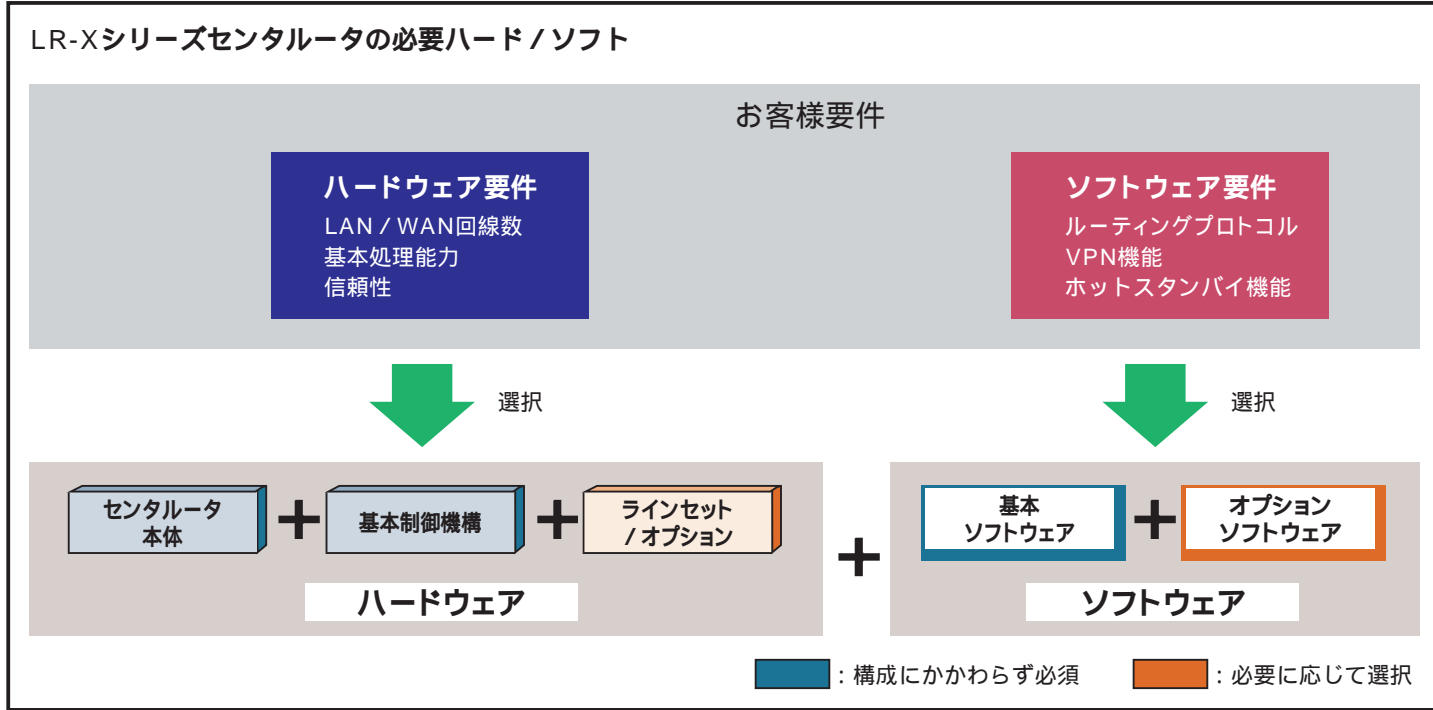


LR-Xシリーズのセンタルルータは、FNA/SNAルーティングなど既存業務の運用を生かしながら、先端IPネットワークに必要な機能を搭載したハイブリッドルータです。

LR-Xシリーズセンタルルータは、2種類のハードウェア、5種類のソフトウェア、その他各種オプションを用意しています。



ソフトウェア

LR-Xシリーズセンタルルータのソフトウェアは、本体にインストール済の「LR-X基本ソフトウェア」と、必要に応じて選択できる各種オプションソフトウェアをご用意しています。これらのソフトウェアはそれぞれバージョンアップすることにより新しい機能を追加していきます。

	機能	標準価格(税別)	基本ソフトウェアとの組み合わせ条件			
			V1	V2	V3 / V4	
LR-X基本ソフトウェア	V1	TCP/IP、IPXルーティング、自動バックアップ、トラフィック分散、ISDN自動発呼/自動切断、データ圧縮、代表電話番号(ボード内/ボード間)、プロトコル優先機能、超過課金防止機能、インバースARP、マルチリンクPPP、	¥200,000	-	-	-
	V2	V1の機能 + ポリシールーティング、帯域制御(WFQ)	¥200,000	-	-	-
	V3	V2の機能 + パケット優先機能(DiffServ)、ATM回線上での帯域制御(WFQ)、ATM回線のINSバックアップ、RTP/UDP/IPヘッダ圧縮	¥200,000	-	-	-
	V4	V3の機能 + BGP4	¥200,000	-	-	-
FNA/SNAルーティングオプションソフトウェア	V1	FNA/SNAルーティング	¥300,000			
AppleTalkルーティングオプションソフトウェア	V1	AppleTalkルーティング	¥200,000	×		
VPNオプションソフトウェア	V1	VPN(IPsec)対応	¥500,000			
	V2	V1の機能 + VPN(L2TP)機能	¥500,000	×		
	V3	V2の機能 + IPsecホットスタンバイ連携機能	¥500,000	×	×	
ホットスタンバイオプションソフトウェア	V1	ホットスタンバイ基本機能(WAN連携、FNA対応、LAN障害検知など)	¥400,000			
	V2	V1の機能 + 機能強化(RIP端末対応)	¥400,000	×		
	V3	V2の機能 + 伝送路二重化	¥400,000	×	×	

：基本ソフトウェアの対応バージョンとの組合せ可能。
 ×：基本ソフトウェアの対応バージョンとの組合せ不可。基本ソフトウェアのバージョンアップが必要。
 オプションソフトウェアを利用する場合には対応する基本ソフトウェアとの組み合わせ条件が発生します。
 基本ソフトウェアのバージョンが古い場合には、オプションソフトウェアの追加の際に基本ソフトウェアのバージョンアップが必要になる場合があります。ご注意ください。

ハードウェア

LR-Xシリーズセンタルルータのハードウェアは、本体とLAN~WAN処理を司る基本制御機構(手配必須)、各種インタフェースに応じたラインセット、その他のオプション品により構成されます。必要なWAN回線数から本体を選択し、インタフェースに合わせて各種ラインセットを選択してください。



LR-X7050 マルチプロトコルルータ

ラインセットを5枚まで搭載可能なLR-X上位モデル

ラインセットスロットを5スロット持ち、最大で53ポートまで収容が可能なLR-Xシリーズの上位モデルです。標準/高速の2種類の処理部(基本制御機構)を用意し、必要な回線に合わせて処理能力の選択をすることが可能です。高い信頼性を確保するホットスタンバイ機能や暗号化/VPNなど、企業ネットワークに必要な機能を満載しています。



LR-X6030 マルチプロトコルルータ

強力なWAN機能を備えたセンタルルータ

ラインセットスロットを3スロット持ち、最大33ポートの収容が可能なLR-X6030。LR-X共通の暗号化/VPNなど各種機能を装備し、各種のネットワーク構成に対応します。従来の基本制御機構に加え、より高い処理能力を持つ高速基本制御機構を備え、必要な回線に合わせて処理能力の選択をすることが可能になりました。

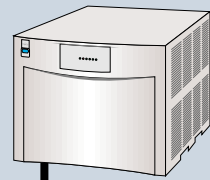
製品名	LR-X7050	LR-X6030	備考	
最大ポート数	最大53ポート	最大33ポート		
LCMスロット		1スロット	LCM基本制御機構(必須オプション)を収容	
ラインセットスロット	5スロット	3スロット	各種インタフェース用ラインセットを収容	
拡張スロット		1スロット	デジタルモデムカードを収容	
サポートインタフェース	LAN	10BASE5(AUI)、10/100BASE-TX、FDDI	LCM基本制御機構(必須)に10/100BASE-TX x 1を標準実装	
	WAN	インタフェース(基本群、一次群) V.35、V.24、X.21、ATM(25M、156M)		
サポート回線サービス		専用線、ISDN、フレームリレー、ATM、PIAFS、モデム収容	ISDNではモデム収容が可能。ATMはメガリンク/メガデータネット/シェアリンク/スーパーリレー-CRに対応	
サポートプロトコル		TCP/IP、IPX、BGP4、AppleTalk*、FNA、SNA*	BGP4は基本ソフトウェアV4以降でサポート	
ブリッジ機能		学習機能、スパンニングツリー、MACフィルタリング(アドレス、プロトコル)		
ネットワーク管理機能		SNMPエージェント(MIB-II、拡張MIB)		
ネットワーク機能		各種ISDN機能、データ圧縮、プロトコル優先制御、自動バックアップ/トラフィック分散、帯域制御	ISDN機能:自動ダイヤル/切断機能、代表電話番号、超過課金防止	
RAS機能	ハードウェア	電源/内部バス電源/内部バス二重化、アダプタの活性挿抜		
	各種機能	UPSの作動開始通知、ホットスタンバイ機能、回線切替器連携*、動的定義変更		
セキュリティー機能		各種フィルタリング、ISDNの発信者番号チェック、PAP/CHAP、RADIUSクライアント、VPN/暗号化*など		
設定方法		コマンドまたはWeb設定		
諸元	外形寸法(W.D.H)	425 x 570 x 350mm	425 x 570 x 215mm	
	質量	50kg以下	35kg以下	
	電源/電源(コンセント)形状	AC100V-120V±10%、平行3ピン(アース端子付)		
	消費電力	630W以下	400W以下	
	発熱量	2,520KJ/h(602kcal/h)	1,296KJ/h(310kcal/h)	
騒音	45dB以下			
添付品	電源ケーブル、ケーブルホルダ、フロッピーディスク			
標準価格(税別)	ブレインストール版	¥1,950,000	¥880,000	基本ソフトウェアインストール済本体、LCM基本制御機構が必須 *:オプションソフトウェア(別売)が必要

接続WANインタフェースと使用可能な回線

インタフェース	速度	ラインセット	高速デジタル回線	ISDN	フレームリレー	ATM			モデム/PIAFS
						メガデータネット	メガリンク/シェアリンク	スーパーリレー-CR	
インタフェース	192~1.5Mbps	IV2A		×		×	×	×	×
		IV2B		×		×	×	×	×
	64K/128Kbps	IP1S	×	(INS1500)	×		×	×	×
		IB4F		(INS64)	×		×	×	×
V.24	1.2K~28.8Kbps	IB8E		(INS64)	×	×	×	×	×
		MP1+MF14		×	×	×	×	×	
	~1.5Mbps	IV2B		(1500)	×		×	×	×
		MP1+MF22		×	×	×	×	×	×
X.21	48K~1.5Mbps	MP1+MF32		×	×	×	×	×	
	48K~1.5Mbps	MP1+MF32		×	×	×	×	×	
ATM(光)	0.5M~156Mbps	AT1A/AT2A	×	×	×			×	
ATM(メタル)	0.2M~25Mbps	EA1	×	×	×			×	

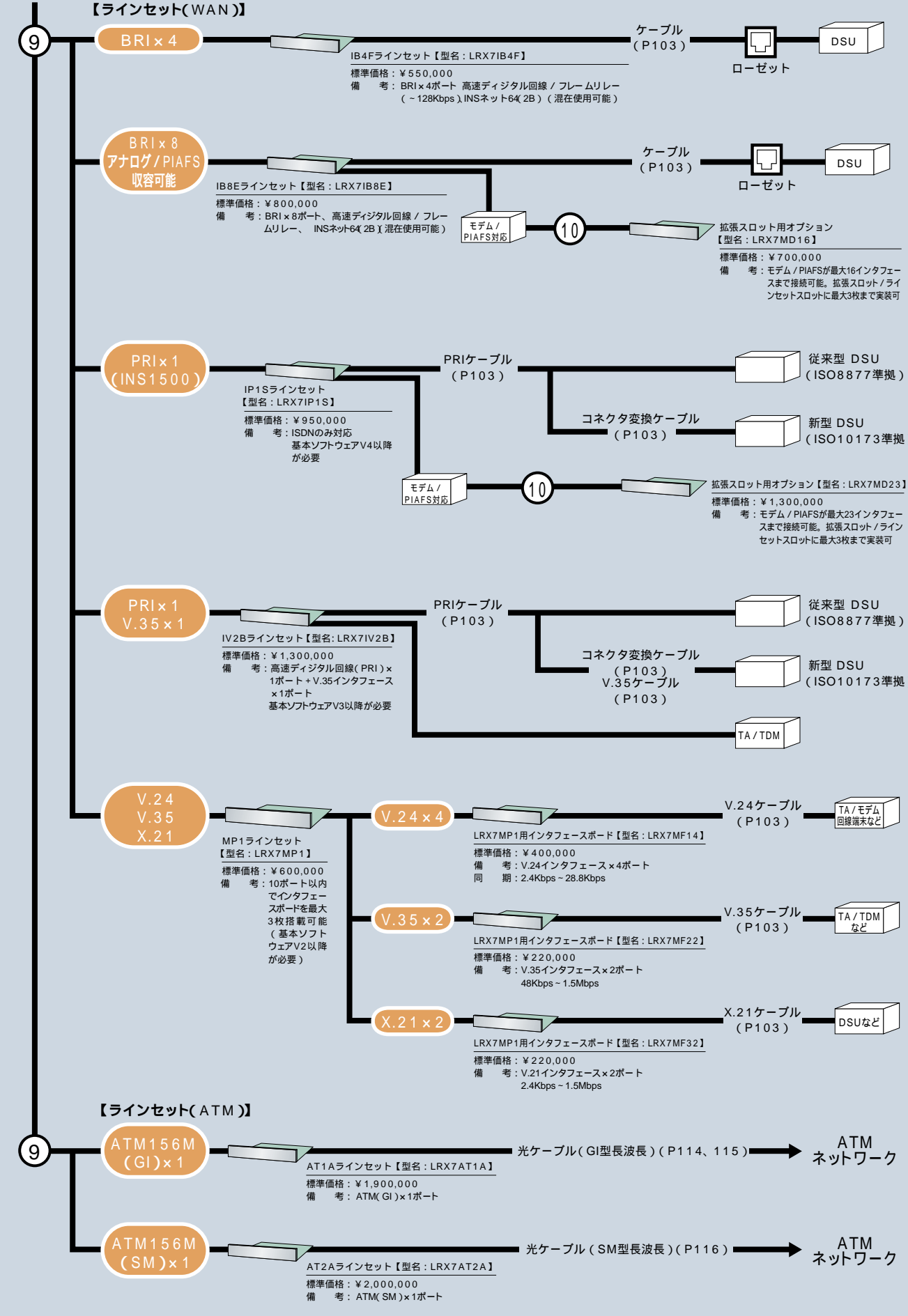
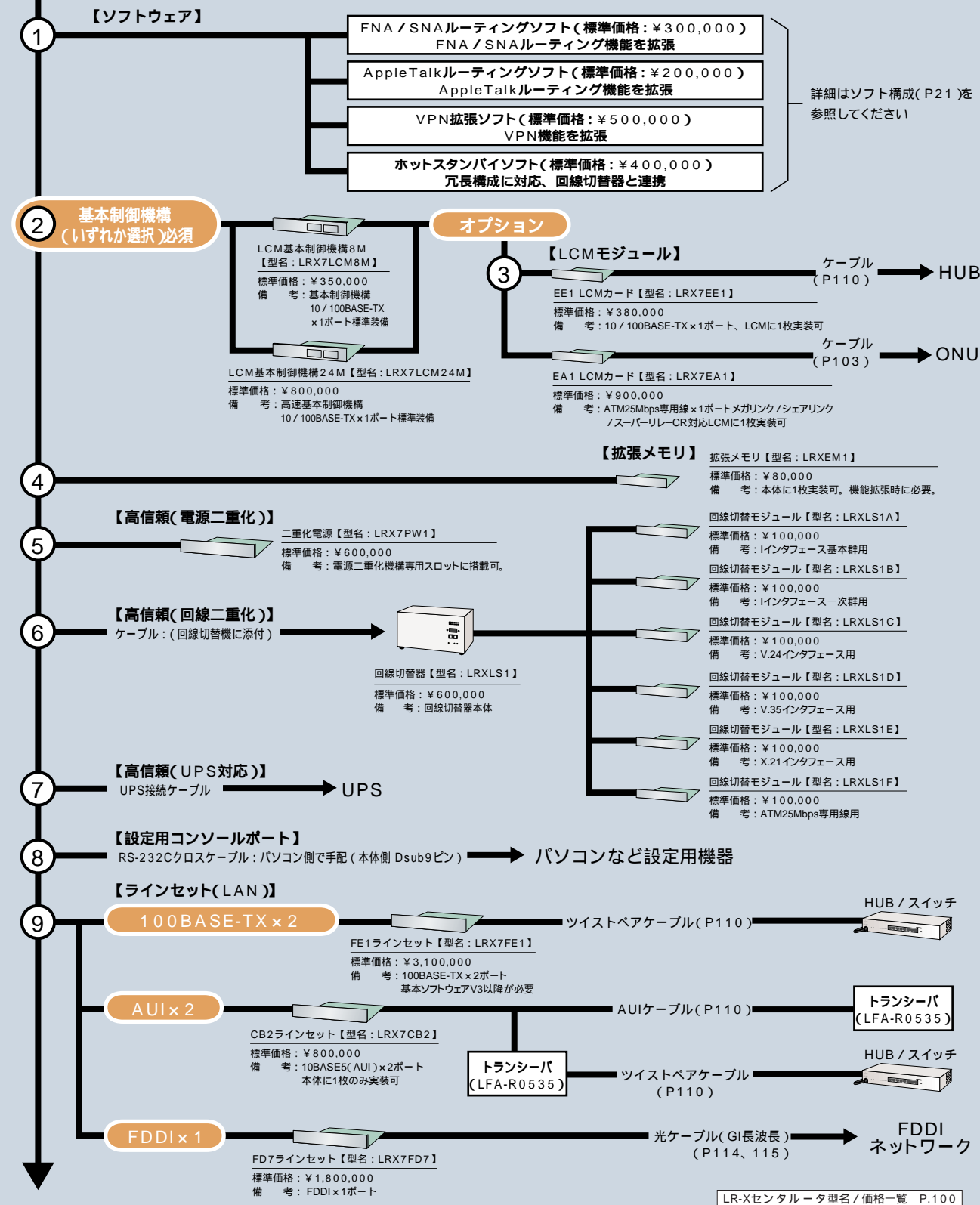
：標準実装のインタフェース ：モデム/TA経由で接続可能

LR-X7050



LR-X7050マルチプロトコルルータ
 プレインストールモデルV4【型名:LRX7050V4】
 標準価格: ¥1,950,000
 備考: 基本ソフトウェアインストール済本体
 LCMスロット×1、ラインセットスロット数×5
 拡張スロット×1、二重化電源スロット1

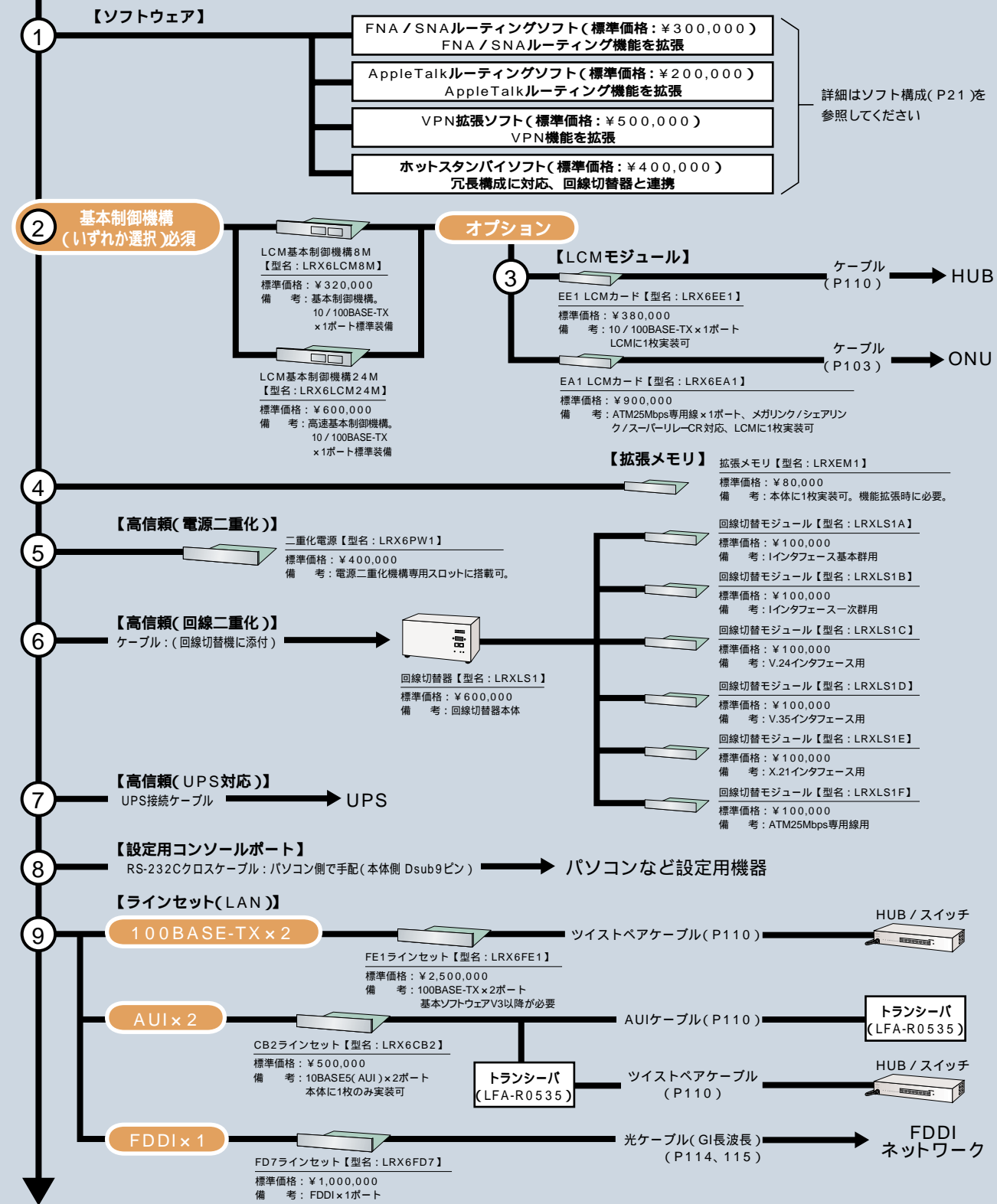
インターフェース	スロット数
ソフトウェア	LR-X7050
LCMスロット	1スロット
LCMミニスロット	LCM基本制御機構上に2スロット
メモリスロット	本体上に1スロット
拡張電源スロット	1スロット
回線切替機接続用LSWポート	1ポート
UPS接続ポート	1ポート
設定用コンソールポート	1ポート
ラインセットスロット	5スロット
拡張スロット	1スロット



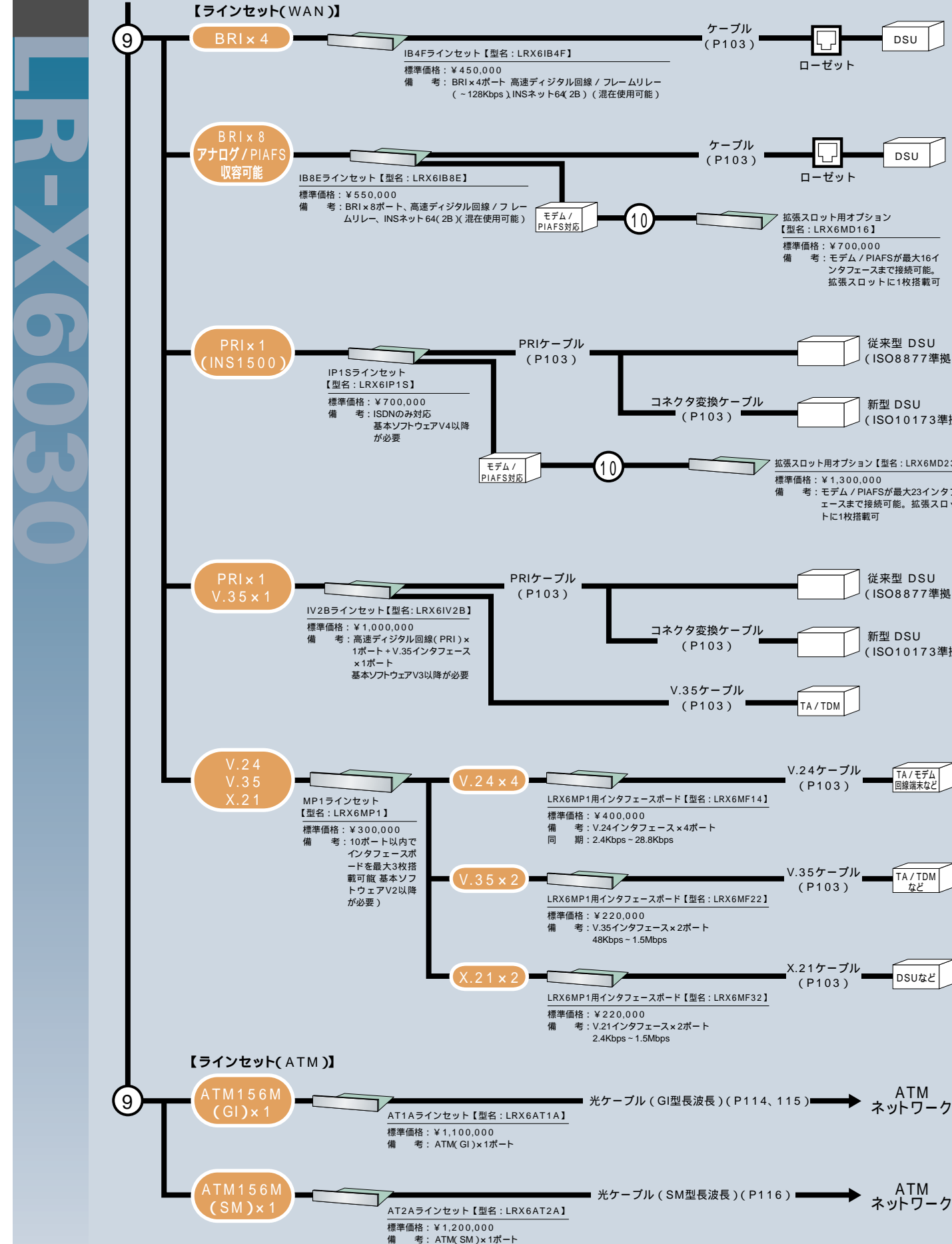
LR-X6030

LR-X6030マルチプロトコルルータ
 プレインストールモデルV4【型名:LRX6030BV4】
 標準価格: ¥880,000
 備考: 基本ソフトウェアインストール済本体
 LCMスロット×1、ラインセットスロット数×3
 拡張スロット×1、二重化電源用スロット×1

インタフェース	スロット数
ソフトウェア	LR-X6030
LCMスロット	1スロット
LCMミニスロット	LCM基本制御機構上に2スロット
メモリスロット	本体上に1スロット
拡張電源スロット	1スロット
回線切替機接続用LSWポート	1ポート
UPS接続ポート	1ポート
設定用コンソールポート	1ポート
ラインセットスロット	3スロット
拡張スロット	1スロット



LR-Xセンタールータ型名/価格一覧 P.100



ハードウェア

LRシリーズセンタルルータは、高度な機能を持ち、豊富な実績で支えられたセンタルルータのシリーズです。ホストコンピュータ(GS/Mシリーズ)とのチャンネル接続、X.25ネットワークなどのサポートの他、OSIなどを含む幅広いプロトコルに対応するモデル群です。

LR550 model 30 マルチプロトコルルータ

シリーズを代表する高信頼 / 高速モデル

ラインセットスロットを5スロット持ち、最大50ポートの収容が可能なLINKRELAYシリーズの中核モデル。内部バスの二重化により、高い信頼性を提供します。ホストコンピュータとのチャンネル接続にも対応します。

LR460 マルチプロトコルルータ

コストパフォーマンスに優れたエントリーモデル

上位モデルの機能を受け継ぐセンタルルータのエントリーモデル。ラインセットスロットを3スロット持ち、標準装備のイーサネットx2と合わせ、最大で32ポートの収容が可能です。



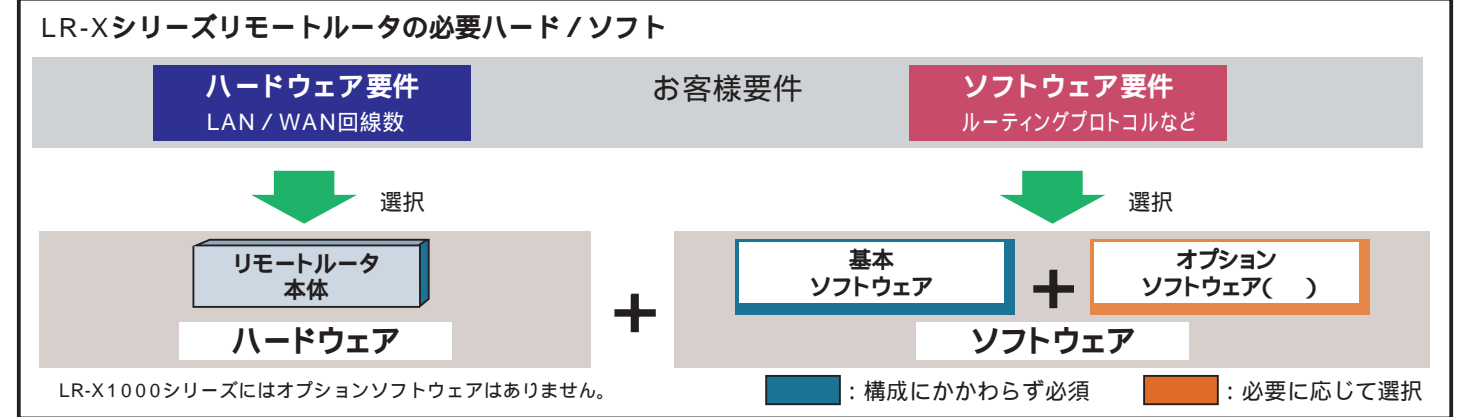
製品名	LR550model30	LR460	
最大ポート数(ラインセットスロット)	最大50ポート(5スロット)	最大32ポート(3スロット)	
サポートインタフェース	LAN	10BASE5、100BASE-T、FDDI、トークンリング、ATM	
	WAN	高速デジタル、ISDN、V.35、V.24、X.21、ATM、フレームリレー	
サポートプロトコル	標準	TCP / IP、IPX、FNA	
	オプション	AppleTalk、DECnet、XNS、OSI、SNA	
サポートWANプロトコル	PPP、フレームリレー、ATM、X.25		
ブリッジ機能	学習機能、スパンニングツリー、MACフィルタリング(アドレス、プロトコル)		
ネットワーク管理機能	SNMPエージェント(MIB-II、拡張MIB)、帯域制御		
ネットワーク機能	ISDNの自動ダイヤル / 切断機能、ISDN代表電話番号、ISDN超過課金防止、データ圧縮機能、プロトコル優先制御、自動バックアップ / トラフィック分散、バーチャルLAN機能		
RAS機能	二重化	内部バス	
	各種機能	UPSの作動開始通知、ホットスタンバイ機能、動的定義変更、アダプタの活性挿抜	
セキュリティ機能	ISDNの発信者番号チェック PAP / CHAP RADIUSクライアント		
諸元	外形寸法(W.D.H)	425 x 500 x 216mm	425 x 495 x 160mm
	質量	24kg以下	20kg以下
	電源 / 電源(コンセント)形状	AC100V-120V ± 10%、平行3ピン(アース端子付)	
	消費電力	540W以下	225W以下
	発熱量	1,942KJ / h(464kcal / h)	971KJ / h(232kcal / h)
騒音	45dB以下		
添付品	電源ケーブル、ケーブルホルダ、フロッピィディスク、CD-ROM(マニュアル)		
標準価格(税別、本体のみ)	¥2,000,000	¥1,200,000	

*インタフェースボードは、いずれもオプション提供

LRセンタルルータ名 / 価格一覧 P 101

LINKRELAYシリーズリモートルータは、先端IPネットワークへの対応と既存業務の運用性を考慮したハイブリッドルータです。ハードウェアは適用WAN回線、LANインタフェースに合わせて9機種をご用意、ソフトウェアはIP/IPXなど基本機能を実現する基本ソフトウェア(本体にインストール済)の他各種機能を実現する6種類のオプションをご用意。お客様の環境に応じて最適な価格でご提供することができます。

LR-Xシリーズリモートルータは、多彩なハードウェア(9機種)、7機種のソフトウェアをご用意しています。お客様の要件に応じて豊富なバリエーションの中からお選びいただけます。



LR-X2000 / 3000シリーズリモートルータ

LR-X2000 / 3000シリーズリモートルータでは、基本ソフトウェアとしてIP / IPXルーティング機能を中心とする基本機能を、FNA / SNAやAppleTalkのルーティング機能やVPN、ホットスタンバイなどの拡張機能をオプションソフトウェアとして提供します。各ソフトウェアおよび各バージョンの機能は以下の表を参照してください。

	機能	標準価格(税別)	基本ソフトウェアとの組み合わせ条件				
			V2	V3	V4 / V5	V6	
LR-X基本ソフトウェア	V2	自動バックアップ、トラフィック分散、ISDN自動発呼 / 自動切断、データ圧縮、プロトコル優先機能、超過課金防止機能、インバースARP、マルチリンクPPP、TCP / IP(RIP / RIP2 / OSPF)、IPXルーティング、NAT / NAPT、Webサーバ設定、帯域制御(WFG) 対応、IP / UDP / RTPヘッダ圧縮、フラグメンテーション	¥50,000	-	-	-	-
	V3	V2の機能 + 動的定義変更*1	¥50,000	-	-	-	-
	V4	ISDN常時接続機能、DiffServ	¥50,000	-	-	-	-
	V5	V4の機能 + BGP4*2	¥50,000	-	-	-	-
	V6*3	V5の機能 + Ether-ATM変換機能	¥50,000	-	-	-	-
FNA / SNAルーティングオプションソフトウェア	V1	FNA / SNAルーティング	¥90,000				
AppleTalkルーティングオプションソフトウェア	V1	AppleTalkルーティング	¥30,000				
VPNオプションソフトウェア	V1	VPN(IPsec)対応	¥40,000				-
	V2	V1の機能 + VPN(L2TP)機能	¥40,000				-
	V3	V2の機能 + 自動鍵交換(IKE)機能	¥40,000	x	x		-
IPネットワーク拡張オプションソフトウェア	V1	マルチホーミング機能(負荷分散 / 自動バックアップ)	¥70,000				-
	V2	V1の機能 + DNS / DHCPサーバ機能、不正アクセスログ	¥70,000				-
	V3	V2の機能 + URL振り分け機能	¥70,000	x			-
ホットスタンバイオプションソフトウェア	V1	ホットスタンバイ基本機能(LAN障害検知など)	¥70,000				-
	V2	V1の機能 + 機能強化(WAN連携、FNA対応)	¥70,000				-
	V3	V2の機能 + 機能強化(RIP端末対応)	¥70,000	x			-
イーサ回線対応オプションソフトウェア	V1	イーサシービング、イーサ間NAT / NAPT、IPsec機能	¥50,000	x	x		-

:基本ソフトウェアの対応バージョンとの組合せ可能。 x:基本ソフトウェアの対応バージョンとの組合せ不可。基本ソフトウェアのバージョンアップが必要。

*1 一部の定義項目を除く *2 対応機種:LR-X3050 / LR-X2180 / LR-X2060 / LR-X2160E / LR-X2050 *3 LR-X3050のみ

LR-X1000シリーズリモートルータ

LR-X1000シリーズリモートルータでは、基本ソフトウェアとしてIP / IPXルーティング機能を中心とする基本機能を提供します。なお、LR-X1000シリーズでは、オプションソフトウェアはありません。各ソフトウェアおよび各バージョンの機能は以下の表を参照してください。

	機能	標準価格(税別)	
LR-X基本ソフトウェア*4	V2	トラフィック分散、ISDN自動発呼 / 自動切断、データ圧縮、プロトコル優先機能、超過課金防止機能、マルチリンクPPP、TCP / IP(RIP)、IPXルーティング、Webサーバ設定、NAT / NAPT、VPN(IPsec)、VPN(L2TP)、VoIP対応機能(MTU長設定)	¥30,000
	V3	V2の機能 + 動的定義変更*1	
	V4	V3の機能 + 自動鍵交換(IKE)機能、ダイヤルアップ端末型接続機能、DiffServ*5	
		V3の機能 + Ether-ATM変換機能*6	

*4 基本ソフトウェアの機能は、対応するハードウェアにより異なります。

*5 LR-X1050Hのみ *6 LR-X1060Hのみ

LR-Xリモートルータ名 / 価格一覧 P 104